

事業所名

多機能型事業所 SIRUSI (児童発達支援)

支援プログラム

作成日

令和7 年

3 月

2 日

法人（事業所）理念		笑顔・愛情・健康・食べる・育む・信頼 さくらグループでは、生活を送る上で必要な環境に親身に寄り添い、心身共に健やかな子どもの成長を保護者や地域の皆様と共に育みます。					
支援方針		『小さな体験が大きな成長に』 SIRUSIでは「褒める」ことを大切に、自信ややる気を引き出します。ご家族と協力しながら、大切なお子様の成長をサポートいたします。					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	健康的な生活習慣の確立を目指し生活リズムを整えます。 ○手洗い・うがい・歯磨きの習慣化 ○食事排泄睡眠リズムの安定化 ○衣服の着脱や清潔習慣の習得 ○基本的な生活ルールの理解と実践					
	運動・感覚	体の動かし方を学び、運動機能・感覚統合の発達を促します。 ○バランス感覚・協調運動（平均台・トランポリンなど） ○筋力向上・体幹トレーニング（ぶら下がり・ジャンプ・四つ這い運動） ○ボディイメージの認識（ミラープレー・模倣運動） ○指先の巧緻性（お箸・ボタンかけ・折り紙など）					
	認知・行動	認知能力や注意力を育て、自立した行動を促します。 ○色・形・数の理解、パズルや分類遊び ○記憶力・注意力を高めるゲーム（しりとり・間違い探し） ○自己コントロール力の向上（待つ・順番を守る・ルールを守る） ○目標設定と達成の経験（ごほうびシール・チャレンジ課題）					
	言語コミュニケーション	言語能力の向上と円滑なコミュニケーション力を養います。 ○言語聴覚士による言語訓練（構音訓練・語彙の強化・聞く能力の向上） ○発声・発語の練習（絵カード・指差し） ○言葉の理解と表現力の向上（絵本・音楽・ごっこ遊び） ○質問や応答の練習（「これは何？」→「〇〇」） ○会話のルール習得（あいさつ・話の順番・目を見る）					
	人間関係社会性	他者と適切な関わりを持ち、集団生活の基礎を身につけます。 ○ソーシャルスキルトレーニング SST（相手の気持ちを考える練習・断る、お願いする、助けを求める練習・トラブル時の対処方法・グループワークでの適切な関わり方） ○あいさつ・お礼・謝ることの練習 ○順番を守る・譲る・助け合う経験 ○お手伝い・係活動 ○友だちとの遊び方（協力遊び・ルールのある遊び）					
家族支援		○個別相談（悩み、育児相談） ○家庭でできる支援の提案（遊び・声掛けの工夫） ○家族同士の交流会（ピアサポート）				移行支援	○就学前支援（集団生活の準備・学習の基礎作り） ○小学校見学等のサポート ○保護者への移行支援相談
地域支援・地域連携		○地域のイベントや行事への参加・公園児童館などでの実践活動・地域の支援機関との連携（保健センター・療育センター） ○施設間の情報共有・連携会議・教育機関との連携（就学相談・進学支援） ・専門機関との協力				職員の質の向上	○定期的な研修・勉強会の実施 ○支援スキル向上のためのケーススタディ ○他施設との交流・視察研修 ○振り返りミーティングで支援の質を向上
主な行事等		○季節の行事 ○保護者交流会（参観） ○近隣施設や公園等の外出活動					